

# ひさかた風土舎



## 活動内容

- ・生産支援活動、雑穀栽培
- ・当地ネーム入りワイン、清酒の事業委託
- ・文化・学習活動、通信発行、寺子屋の開設、手芸工房の開設
- ・交流活動、日本福祉大学ゼミ、京都大学学生自治会、JICAの参加型地域社旗開発研究会の受け入れ事業

## 活動日

毎月1回の定例会

毎月の風土舎通信発行（450部タブロイド版4頁）

## 会員数

7名

会員募集

## 会費

6,000円/年

## 活動場所

公民館、代表宅など

## 活動エリア

上久堅地区中心に

## 代表者

長谷部 三弘

設立

1991年

## 問合せ先

fuudosya@mis.janis.or.jp（担当：長谷部）

0265-29-7338 / 090-2404-6737

## HP・SNS



飯田市へ合併した上久堅村は、当事者機能がない。地域の自立・個（住民）の自立をめざして、自治協議会は『鎮守の杜構想…十三の郷づくり』を策定。

その具現するために、各十三集落は①行動計画を策定する②実践集団を創設する③シンボル花木を制定するとし、同時に活動のモデルになる実践集団の会員を募集して、入会者は『1万円もって集まれ！！』25名が応募した『ひさかた風土舎』が設立された。

“学ぶことは、まねること” “まねることは、学ぶこと”とし、風土舎が創設された。